ヨハネ 16:1-4

あなたは迫害に直面するでしょう

 1 これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがつまずくことのないためです。 2 人々はあなたがたを会堂から追放するでしょう。事実、あなたがたを殺す者がみな、そうすることで自分は神に奉仕しているのだと思う時が来ます。 3 彼らがこういうことを行なうのは、父をもわたしをも知らないからです。 4 しかし、わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、その時が来れば、わたしがそれについて話したことを、あなたがたが思い出すためです。わたしが初めからこれらのことをあなたがたに話さなかったのは、わたしがあなたがたといっしょにいたからです。

黙想質問:なぜ人々はイエスの信者を迫害するのでしょうか。なぜイエスは弟子たちが迫害に遭うことを前もって告げられたのでしょう。

ヨハネ 16:5-11

世の中における聖霊の働き

⁵しかし今わたしは、わたしを遣わした方のもとに行こうとしています。しかし、あなたがたのうちには、ひとりとして、どこに行くのですかと尋ねる者がありません。 ⁶かえって、わたしがこれらのことをあなたがたに話したために、あなたがたの心は悲しみでいっぱいになっています。 ⁷しかし、わたしは真実を言います。わたしが去って行くことは、あなたがたにとって益なのです。それは、もしわたしが去って行かなければ、助け主があなたがたのところに来ないからです。しかし、もし行けば、わたしは助け主をあなたがたのところに遣わします。

黙想質問:イエスの弟子たちにとって、聖霊の到来は、イエスが肉体的に彼らと共におられるよりも、なぜ良いのでしょうか

 8 その方が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。 9 罪についてというのは、彼らがわたしを信じないからです。 10 また、義についてとは、わたしが父のもとに行き、あなたがたがもはやわたしを見なくなるからです。 11 さばきについてとは、この世を支配する者がさばかれたからです。

黙想質問:聖霊が罪、義、裁きについて世に誤りを認めさせるとはどういう意味ですか。

黙想質問:なぜイエスを信じないことは非常に重い罪なのですか。

黙想質問:イエスが御父のもとに帰られたことによって、聖霊はこの世に義をどうやってわからせるのでしょうか。

黙想質問:十字架によって、サタンはどのように裁かれたのですか。

ヨハネ 16:12-15

真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます

 12 わたしには、あなたがたに話すことがまだたくさんありますが、今あなたがたはそれに耐える力がありません。 13 しかし、その方、すなわち真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。御霊は自分から語るのではなく、聞くままを話し、また、やがて起ころうとしていることをあなたがたに示すからです。 14 御霊はわたしの栄光を現わします。わたしのものを受けて、あなたがたに知らせるからです。 15 父が持っておられるものはみな、わたしのものです。ですからわたしは、御霊がわたしのものを受けて、あなたがたに知らせると言ったのです。

黙想質問:これらの聖句から、聖霊が私たちの人生にどのように働かれるかを説明してください。

ヨハネ 16:16-22

あなたがたの悲しみは喜びに変わります

 16 しばらくするとあなたがたは、もはやわたしを見なくなります。しかし、またしばらくするとわたしを見ます。」 17 そこで、弟子たちのうちのある者は互いに言った。「『しばらくするとあなたがたは、わたしを見なくなる。しかし、またしばらくするとわたしを見る。』また『わたしは父のもとに行くからだ。』と主が言われるのは、どういうことなのだろう。」 18 そこで、彼らは「しばらくすると、と主が言われるのは何のことだろうか。私たちには主の言われることがわからない。」と言った。

 19 イエスは、彼らが質問したがっていることを知って、彼らに言われた。「『しばらくするとあなたがたは、わたしを見なくなる。しかし、またしばらくするとわたしを見る。』とわたしが言ったことについて、互いに論じ合っているのですか。

黙想質問:「もはやわたしを見なくなります。しかし、またしばらくするとわたしを見ます。」とイエスが言ったのは、どう言う意味だったでしょうか。

 20 まことに、まことに、あなたがたに告げます。あなたがたは泣き、嘆き悲しむが、世は喜ぶのです。あなたがたは悲しむが、しかし、あなたがたの悲しみは喜びに変わります。 21 女が子を産むときには、その時が来たので苦しみます。しかし、子を産んでしまうと、ひとりの人が世に生まれた喜びのために、もはやその激しい苦痛を忘れてしまいます。 22 あなたがたにも、今は悲しみがあるが、わたしはもう一度あなたがたに会います。そうすれば、あなたがたの心は喜びに満たされます。そして、その喜びをあなたがたから奪い去る者はありません。

黙想質問:弟子たちはなぜ悲しんだのでしょう。彼らの悲しみはどのようにして喜びに変えられたのでしょうか。誰も奪うことのできない喜びで彼らの心を喜ばせたものは何ですか。

ョハネ 16:23-28

あなた方は私の名によって父に願います

 23 その日には、あなたがたはもはや、わたしに何も尋ねません。まことに、まことに、あなたがたに告げます。あなたがたが父に求めることは何でも、父は、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります。 24 あなたがたは今まで、何もわたしの名によって求めたことはありません。求めなさい。そうすれば受けるのです。それはあなたがたの喜びが満ち満ちたものとなるためです。

黙想質問:イエスは弟子たち(そして私たち)が、御父に直接尋ねることをどのようにして可能にされたのでしょう。

 25 これらのことを、わたしはあなたがたにたとえで話しました。もはやたとえでは話さないで、父についてはっきりと告げる時が来ます。 26 その日には、あなたがたはわたしの名によって求めるのです。わたしはあなたがたに代わって父に願ってあげようとは言いません。 27 それはあなたがたがわたしを愛し、また、わたしを神から出て来た者と信じたので、父ご自身があなたがたを愛しておられるからです。 28 わたしは父から出て、世に来ました。もう一度、わたしは世を去って父のみもとに行きます。 |

黙想質問:イエスは弟子たちに、御父との関係について何を語られましたか。

ョハネ 16:29-33

わたしはすでに世に勝ったのです

²⁹弟子たちは言った。「ああ、今あなたははっきりとお話しになって、何一つたとえ話はなさいません。 ³⁰いま私たちは、あなたがいっさいのことをご存じで、だれもあなたにお尋ねする必要がないことがわかりました。これで、私たちはあなたが神から来られたことを信じます。」

 31 イエスは彼らに答えられた。「あなたがたは今、信じているのですか。 32 見なさい。あなたがたが散らされて、それぞれ自分の家に帰り、わたしをひとり残す時が来ます。いや、すでに来ています。しかし、わたしはひとりではありません。父がわたしといっしょにおられるからです。 33 わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を持つためです。あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」

黙想質問:イエスが「わたしは世に打ち勝った」と言われたのは,どういう意味ですか